

PK605DM

二液型熱伝導ギャップフィラー

LiPOLYのPK605DM は二液型シーリング剤です。当製品は室温または高温等環境で硬化できます。PK605DMの熱伝導率: 5.0 W/m*Kで、高熱伝導性、低い熱抵抗性等メリットが持っております。自動式や手動式のディスペンサーには適度な製品です。

■ 製品の特長

- / 熱伝導率: 5.0 W/m*K
- / 常温環境にも速やかに硬化できる
- / 信頼性高い
- / 低圧環境にも優れる充填性が持ってる

■ 製品アプリケーション

- / CPUと放熱シンクの間隙
- / PCコンポーネントと放熱シンクの間隙
- / パワーサプライ
- / 高速記憶装置
- / 通信設備
- / 電気自動車と車載用バッテリー
- / 5Gの基地局(基幹施設/設備)
- / 電気自動車

■ 容量の単位

- / カートリッジ: 50ml, 400ml
- / 客特注容量も対応できます

■ 使用お知らせ

使い捨てのプラスチック静的混合ノズルを使用して、A材料とB材料を目的の比率で混合します。液体ギャップフィラーは、自動ディスペンサーマシンまたは要求/購入時にLiPOLYが提供できる手動ディスペンサーツールを使用してディスペンスできます。使い捨てのプラスチック静的混合ノズルは再使用できません。

■ 保存方法

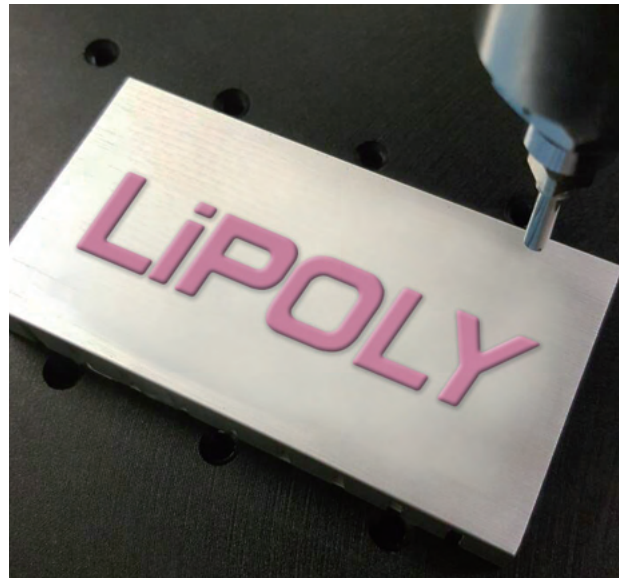
二液型液体ギャップフィラーは、30°C以下の温度管理された環境に保管してください。液体ギャップフィラーは、直射日光や高温環境を避けて保管してください。

■ 保存期間

未開封、常温30°Cで24ヶ月保存可能です。
(製品は長期保管すると、オイルと粉が分離する場合があります。
これはオイルと粉の密度差により沈殿する物理現象であり、製品自身の性能には影響がなく、ご使用いただけます。当製品を使用前に均一に攪拌することをお勧めします。)

■ 使用前注意事項

表面にはアミン、硫黄、有機リン化合物、有機スズ化合物などの特定の物質と接触すると、一部が硬化できない場合があります。取り扱い時には次の物質を避けてください: (N、P、S、Sn、Pb、Hg、Sb、Bi、As) A材料とB材料を パーツを注入する前に、清潔な混合容器 (紙コップまたはプラスチック コップ など) が使用されていることを確認してください。混合容器に入れます。可塑剤、カップからのワックスワニス、またはオープンからのエポキシが A および B パーツを汚染する可能性があります。ギャップフィラーを使用する前に、事前にテストすることを忘れないでください。



■ 備考

/ 2 液型の製品には、薬剤の液面高さによって、混合物が 1:1 の比率に達しない恐れがあって、製品が硬化不完全の状況になるかもしれません。塗る前に、まず1.5gの量をウェストとして搾り出した後、また塗り始まってください。

/ ミキシング チューブの出口の直径は、少なくとも 3 mm にすることをお勧めします。これにより、周囲温度によって引き起こされる流動性の低下の問題を解決できます。

■ 代表特性

物理特性	PK605DM	試験方法	単位
色	Red (A part) White (B part)	Visual	-
固形分	100% (Two-part : 100:100)	-	-
粘度 A	110	ISO 3219	Pa.s
粘度 B	80	ISO 3219	Pa.s
密度	3.3	ASTM D792	g/cm ³
保存期間	24 months	-	-
ROHS & REACH	Compliant	-	-
硬化後			
熱伝導率	5.0	ASTM D5470	W/m*K
熱抵抗@10mils BLT	0.092	ASTM D5470	°C-in ² / W
熱抵抗@20mils BLT	0.171	ASTM D5470	°C-in ² / W
熱抵抗@30mils BLT	0.254	ASTM D5470	°C-in ² / W
硬さ	85	ASTM D2240	Shore OO
使用温度	-60 ~ 200	-	°C
操作環境温度	20 ~ 30	-	°C
電気特性			
絶縁破壊電圧	8	ASTM D149	KV/mm
表面抵抗率	>10 ¹¹	ASTM D257	Ohm
体積抵抗率	>10 ¹⁰	ASTM D257	Ohm-m
硬化条件			
可使時間@25°C	10~15	By LiPOLY	min
表面硬化@25°C	20~25	By LiPOLY	min
硬化時間@25°C	25~30	By LiPOLY	min
硬化時間@100°C	40	By LiPOLY	sec
硬化時間@120°C	10	By LiPOLY	sec